

第1回分区郡別セミナー

Dゾーン職業奉仕セミナー報告書

地区職業奉仕委員会
委員長 海 寶 勘 一
Dゾーン担当
委員 金子 公 久

地区職業奉仕委員会は関口徳雄ガバナーが、エレクト年度から職業奉仕の大切さを啓発させて、委員会のモットーを「職業奉仕の精神を学び合い、ロータリーの心を輝かせよう」と示してくださいました。まさに、ロータリーの使命は、寄付や慈善活動、ボラティアなどではなく、メンバーであるロータリアンが互いに奉仕の心を育て、世の中に広く提唱すること。商売（職業）を通じて地域のために貢献すること、社会づくり、人作りを様々な職業を持つ会員が学び合う活動を通して実践することこそ、委員会のテーマに共通したガバナーのお考えを示したものと理解し、この思いを地区内ロータリアンの皆さんにお伝えし、如何にご理解を深めて頂くかを活動の基本と捕らえ、これらを具現化するため、上期の委員会は地区内84クラブをAからDの4ゾーンに組分けて、ゾーンごとに地区内クラブの職業奉仕委員会を対象にセミナーを企画しました。

第一回のセミナー開催までに準備委員会から始まり、委員会を含めて12回にも及ぶ打合せを積み重ね、Dゾーン（第6+7+8分区・23RC）職業奉仕セミナーを9月7日（土）ホテル日航成田のご協力をえて開催。

Dゾーン参加クラブは23クラブから22クラブ、総勢35名の出席を頂きました。研修会は円卓形式で1卓が7～8名のグループで纏めました。第1部をPPTによる職業奉仕の歴史的成立の経緯をご紹介します、共通理解を深めて頂きました。休憩後、第2部を開催。第2部のテーブルディスカッション・テーマは、

- ・「最もよく奉仕をするもの、最も多く報いられる」という職業奉仕の理念と実践についてどう思われますか？
- ・あなたもクラブも職業奉仕に関して、どんな取組をしていきますか？

限られた時間内でのディスカッションでしたが自由闊達な意見交換が行なわれ、会員相互の意見交換が如何に、クラブや会員を活性させる基礎を築くか改めて感じた次第です。

この事は、職業奉仕を理論的に究明し、勉強をして専門家を目指すのではなく、各クラブで職業分類から選ばれた地域の職業人、実業人が日常の職業に奉仕の理念を持って奉仕の実践を積むことで、自己の奉仕の理念を研鑽し、奉仕の心を磨き、輝かせることに繋がる活動をクラブの例会に出席し、親睦「友愛」を深めることで、利他のために尽くすことが、しいては自分の職業を通して利益に繋がり、商売繁盛として報われる取組が必要です。

地区職業奉仕委員会はこのセミナー開催に引き続き残り3セミナーを開催し、ロータリー活動の根幹である職業奉仕の理解度向上に加え、地区内クラブの活性化の一助に寄与すべく、更に、集大成として下期1月27日には、第2800地区PDGの藤川享胤さんをお迎えし、「講演会+フォーラム」を開催し職業奉仕の真髄を参加者の皆さんを交えて語り合うことから、学び合い、実践の大切さにご理解を願うものです。ご参加を頂きましたこと大変ありがとうございました。



【 第2部 】 各グループ・テーブルディスカッションの結果発表



A グループ 発表
銚子R・C 高木 浩一 会員



B グループ 発表
印西R・C 高橋 和治 会員



C グループ 発表
多古R・C 兼松 はじめ 会員



D グループ 発表
印西R・C 板橋 春夫 会員



E グループ 発表
白井R・C 鈴木 孝 会員